

ふきのとう



看護部長のあいさつ

看護部長
吹谷 由美子

私たち看護部は「一人一人の人格と権利を尊重し、人間愛に満ちた優しい看護を提供します」という理念を持ち、看護の根底にある人間愛を大切にしながら、常に謙虚な気持ちを失わず、学習を重ねて、最良の看護を提供していきたいと考えております。

医療が高度化、専門化するなかで、豊かな感性、高い倫理観、専門的知識・技術を身につけ、患者中心の看護が提供できる、自律した看護師を育てるよう努めます。さらには、看護の専門分野の資格取得などへの支援を積極的に進めて行きたいと考えています。

5月から外来ナースステーションをオープンします。そこが地域住民の皆さんと私たちの窓口になればよいと思っております。

4月から当院スタッフとして新たにスタートを切った元気いっぱいのフレッシュマンと共に、よりよい看護を目指し頑張っていきます。

うつ病教室

皆さん、日本人が一生のうちに「うつ病」にかかる率ってどの位か知っていますか？
そもそも「うつ病」とはどういう病気なのでしょう。



恐らく、この質問には医療関係者でさえしっかりと答えられる人は多くないと思われます。最近はマスメディアの影響もあり、市民の皆様の精神疾患に対する知識・理解が向上しており、昔から存在する精神科への偏見は少なくなったように思われます。それでも日々診療していると、まだまだ患者さん自身や周囲の人々の理解が不十分なために、スムーズに治療できる環境が整っていないという印象を拭えません。

そこで、当精神科では市民の皆様を対象とした啓発活動として昨年3月から「うつ病教室」という講習会を開催しております。これまで「うつ病の基礎知識」「うつと自殺」「うつと社会復帰」「高齢者のうつ」とテーマを変えて4回開催し、累計268名の一般市民の皆様とマスコミの方に聴講して頂きました。医師や薬剤師、看護師、ケースワーカーがそれぞれの立場から、うつ病についての知識を分かりやすく丁寧に説明します。またリハビリ施設のスタッフの方や実際にうつ病と闘っている患者様にも講演を頂いております。毎回参加者の皆様の反応が良く、活発な質問も多く飛び交い、市民の皆様のうつ病への関心の高さを実感しております。

さて冒頭の答えですが、現在の日本では15人に1人が生涯の内に一度はうつ病に罹患すると言われており決して他人事では済まされないようです。動物の脳はストレスに長期間さらされるとセロトニンやノルアドレナリンなどの脳細胞間をつなぐ脳内ホルモンの動きが滞り、結果的にうつ症状が出現すると言われていています。現在の世の中のストレス状況を考えると、うつ病になる人はますます増えていくと考えられ、WHOの試算では2020年には健康な生活を障害する疾患の第2位にうつ病が浮上すると予測されています。そんな時代ですので市民の皆様がうつ病についてのより正しい知識を身につけて頂くために、当うつ病教室スタッフ一同これからも頑張ってお参りたいと思います。

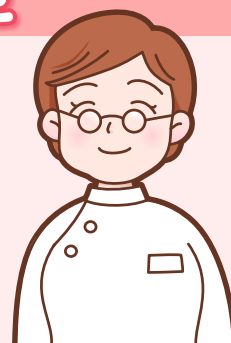
(精神科医長 内藤信吾)



うつ病教室開催のお知らせ

テ　マ：「うつ病の基礎知識」（予定）
日　　時：平成21年6月27日(土) 午前10時～12時
場　　所：1階 外来ホール
参　加　費：無料（お車でお越しの方には、駐車券に無料スタンプを押します。）
事前申込み：不要（当日、直接会場までお越しください。）

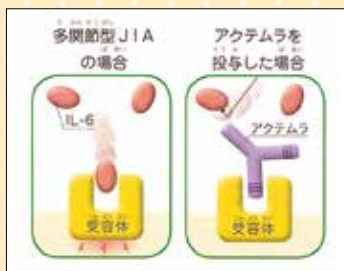
問い合わせ　TEL 018-823-4171（内線5109または3541）



「若年性特発性関節炎の新しい治療、生物学的製剤について」

小児科 高橋まや先生

若年性特発性関節炎（JIA）は、以前は若年性関節リウマチ（JRA）と呼ばれていた病気です。多関節型 JIA（多関節に関節炎症状のある患者さんのことです。少関節型と診断されたあとに多関節に症状がでてきた患者さんも治療の対象になります）は、体の多くの関節に炎症（発熱、発赤、はれ、痛みなど）がおこり、関節の腫れや痛みが続き長期間にわたって進行すると関節が破壊され変形し、機能障害を起こす病気です。大人の関節リウマチと同様の病気です。



関節の腫れや痛み以外に、発熱やだるさなど全身の症状も一緒にでてくることがあります。はっきりとした病気の原因についてはまだわかっていません。

治療としては関節の腫れや痛みを改善し、全身の症状をコントロールすることでより良い日常を送れるようにすることです。多関節型 JIA を進行させる主な原因にサイトカインと呼ばれる物質があります。サイトカインはもともと体内にあるもので、体に異物が入ってきたときに体を守る働きをします。IL-6 はこのサイトカインの代表ですが、多関節型 JIA の患者さんでは関節内や血液中に IL-6 が通常よりも多くあることがわかってきました。

今日、いくつかの生物学的製剤がサイトカインが関与する病気に使われるようになってきました。トシリズマブというお薬もその一つで、IL-6 がはたらくための受け皿（受容体といいます）にくっつき、IL-6 自体が受容体に直接くっつかないようにすることで IL-6 の働きを抑えます。4 週間に 1 回、点滴注射を行います。

関節リウマチの新しいお薬

薬剤部 鈴木 麻衣子

関節リウマチ（RA）の治療には、これまで免疫の異常を抑える「抗リウマチ薬」を中心に、痛みや腫れを一時的に和らげる「非ステロイド性消炎鎮痛薬」が使われてきました。現在はこうした従来の RA 治療薬に加えて、「サイトカイン阻害薬」という新しい生物学的製剤が使われ始めています。

最近の研究により、RA の患者さんでもサイトカインと呼ばれる物質が異常に増えていて、その物質が関節の炎症をもたらすことがわかってきました。そこでサイトカインの働きを抑えるお薬として開発されたのが、「サイトカイン阻害薬」です。現在 RA の治療に使われているサイトカイン阻害薬はいずれも注射のお薬で、サイトカインの中でも① TNF の働きを抑えるお薬と、② IL-6 の働きを抑えるお薬があります。当院では①にあたるお薬としてインフリキシマブとエタネルセプトを採用しており、それぞれの治療法と注意点は次のようになっています。

◎インフリキシマブ：このお薬は、初めて点滴した日から2週間後に2回目、6週間後に3回目の治療を行い、それ以降は8週間ごとの治療を繰り返します。副作用を減らして、効果を高めるためにメトトレキサートというお薬と一緒に使います。

◎エタネルセプト：このお薬は1週間に2回、皮下に注射します。ご自宅で、患者さんご自身が注射を行うことも可能です。

体内にあるサイトカインは本来、細菌やウイルスから体を守ってくれるものですが、その働きをお薬が抑えてしまうことによって抵抗力を失い、感染しやすくなってしまいます。そこで当院では、この2つのお薬などの生物学的製剤を使用する際に、肺炎や結核などの感染症が起こらないように注意して治療を行っています。患者さんご自身も日頃から手洗い・うがいなどの感染予防に努めるよう心がけ、体調の変化を感じたときはすぐに主治医へ伝えることが大切です。またお薬に関してご不明な点がございましたら、遠慮なく薬剤師へご相談下さい。

平成21年度 糖尿病教室のご案内

当院では、糖尿病患者さんやご家族の方を対象に糖尿病教室を開講しております。

日時 平成21年5月～
平成22年4月
毎月第2火曜日
午後1:00～2:30

場所 2階 講堂



開講日 5/12.7/14.9/8.11/10.1/12.3/9

講座内容1

講師

糖尿病について(30分)	医師
食事療法について(30分)	管理栄養士
薬物療法について(30分)	薬剤師

開講日 6/9.8/11.10/13.12/8.2/9.4/13

講座内容2

講師

運動療法について(30分)	理学療法士
血糖測定の意義について(30分)	臨床検査技師
日常生活の注意点 糖尿病協会紹介(30分)	看護師

車椅子の寄贈について

平成21年2月25日に川尻小学校さわやか委員会より、アルミ缶回収運動で購入した車椅子が寄贈されました。

当院では、患者サービス向上のため、十分に活用させていただき、市民に親しまれる病院づくりを進めてまいります。

ありがとうございました。

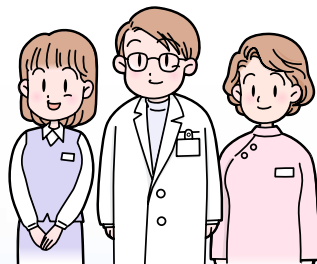


市立秋田
総合病院

中期経営計画 を策定しました。

当院では、平成19年12月に総務省から示された公立病院改革ガイドラインに基づき、中期経営計画(3ヶ年計画)を策定しました。

今後は、本計画に基づき、経営健全化に向けた具体的取り組みを進めていくとともに、引き続き良質で安全な医療の提供に努めてまいります。



市立秋田総合病院

理念

- 市立秋田総合病院は、すべての人々の幸福のため、良質で安全な医療を提供し続けることを目指します。

基本方針

- 患者さんに信頼されるあたたかい、心の通い合う医療を行います。
- 多様化する医療への要望に応えるために、常に医療水準の向上に努め、地域の中核病院としての役割を果たします。
- 患者さんの権利や意思を尊重し、十分な診療情報の提供と相互理解に基づく医療を行います。
- 医療の安全のさらなる向上に努めます。
- 良質な医療を提供していくために、健全な病院経営を目指し、業務の改善と効率的な運営に努めます。

編集・発行／市立秋田総合病院 平成21年5月29日発行

〒010-0933 秋田県秋田市川元松丘町4番30号 Tel(代表):018-823-4171 Fax:018-866-7026

E-mail: ro-homn@city.akita.akita.jp <http://www.city.akita.akita.jp/city/ho/newho/default.htm>